

鹿島市人口ビジョン(案)・鹿島市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)に対する委員からの意見

| 氏名 | 計画名 | ページ | タイトル | 項目 | 意見内容 |
|--------------|--------|------|----------------|------------------|---|
| 佐賀銀行 古川委員 | 人口ビジョン | P.33 | 目指すべき将来の方向 | 子育てしやすいまちづくり | <ul style="list-style-type: none"> ○教育…進学対策、国際化、地元愛(地元の良さの勉強) ○健康管理…食育 ○安全安心…治安維持 ○子育て相談窓口(支援センターの活用、機能見直し、本当に機能しているのか?) ○子育て世代の交流の場・機会を提供(コミュニケーションの場) ○リタイヤ世代による保育活動(ご老人の生きがい創出と若年夫婦共働きの活性化の共存) |
| | | | | 田舎でも全国に通用する産業の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ○通販・ネットの市による機会整備 ○第3セクターによる通販・ネット販売代行会社の創設 ○地元企業支援コールセンターの創設(官民協力した会社) |
| | | | | 鹿島市の中心はどこか? | 酒蔵ツーリズムや祐徳稲荷中心で、活性化は可能なのか?観光客集めと鹿島市の活性化は別ではないのか?上記は活性化のための一要因にしかない。 |
| 社協 諸上委員 | 総合戦略 | P.21 | 政策目標4 基本的方向 | 戦略の追加の提案 | 中高年～高齢者への健康づくり(介護予防)に関する戦略がない。健康な中高年齢層を増やすことで、地域の活性化、高齢者の雇用確保などを戦略として追加してはどうか。 |
| | | P.26 | 基本戦略17 | 地域ぐるみで行う世代間の交流 | 活動指標が親子の行事のみになっているので、「地区公民館を利用して」や「高齢者と子供との交流イベント」など地域と世代間に関する項目を追加してはどうか。 |